



東京医科歯科大学 指定国立大学法人構想の概要

世代を超えて地球・人類の「トータル・ヘルスケア」を実現する

国立大学唯一の医療系総合大学として取り組む

～「知と癒しの匠」の創造による世界屈指のヘルスケア・サイエンス拠点の形成～

研究教育の卓越性 - 医歯情報科学の国際拠点の形成 -

研究力強化

人材育成・獲得

◇重点研究領域研究の推進

コンソーシアム型研究体制
硬組織・口腔科学分野研究

◇先端医歯情報科学研究拠点の創成

◇トップサイエンスインキュベータ機能強化

◇「統合研究評価会議（仮称）」の設置
（高次元な研究戦略へと発展）

◇文理融合型研究の推進(大学間連携)

国際協働の推進

◇海外大学との
多層・実質的な連携

◇重要教育研究拠点
短中期滞在支援

◇教育・研修コンテンツを
用いた海外展開

メディカルリサーチユニバーシティ人材育成モデルの確立
◇卓越したClinician Scientist育成システムの構築

Society5.0社会への貢献

◇世界をリードするMedical Data Scientistの育成

国内外からの優秀な学生・教員の獲得に向けて

◇教育・研究環境の訴求力の向上

◇統合イノベーション機構(仮称)の設置

オープンイノベーション機構等の再編

◇産学官民連携を実践する空間と場の設置

社会課題解決に向けた産学官民連携共創

◇自治体・省庁連携

東京都等自治体との共同事業の継続・拡大

◇“統合機構”の強化

◇発展型シンクタンクの構築

◇内部質保証と国際情報発信

ガバナンス強化

◇寄附金等獲得体制の強化

統合イノベーション機構(仮称)による基金規模拡大

◇資産の有効活用による経営基盤の強化

◇データビジネス分野への展開

医歯学領域のビッグデータをビジネス展開

◇大学発ベンチャー企業の創出

社会との連携

社会への貢献 - 医療系研究型大学として社会の課題を解決 -

財務基盤強化

「知と癒やしの匠」の創造と世界を牽引するヘルスケア・サイエンスの実践

成果目標

QS世界大学ランキング2019 (医学分野) Top100 (日本3位) → Top50

QS世界大学ランキング2019 (歯学分野) Top 10 (日本1位) → Top 1